

店主のひとり言 from Atami

仏蘭西料理 春陽亭

テラスのそよ風

Vol.17

2007 春



菓子工房 ペシュ

■「テラスのそよ風」は、仏蘭西料理・春陽亭及び菓子工房・ペシュとお客様を結ぶ定期刊のニュースレターです。お客様にもっともっと当店を身近に感じて頂けるよう、様々な話題を満載してお届けします。どうぞご期待ください。

大切な方々、親しい方々と共に過ごす、晴れやかなひと時、和やかなひと時に、また、卒業祝い・入学祝い・就職祝い・・・うれしいお祝いごとのご会食にも、もし通り春陽亭の庭が花を添えて、思い出に残る『楽しい』『美味しい』ひと時をお過ごしただけよう願っております。

皆様、こんにちは。
春陽亭の店主、漆畑孝司です。

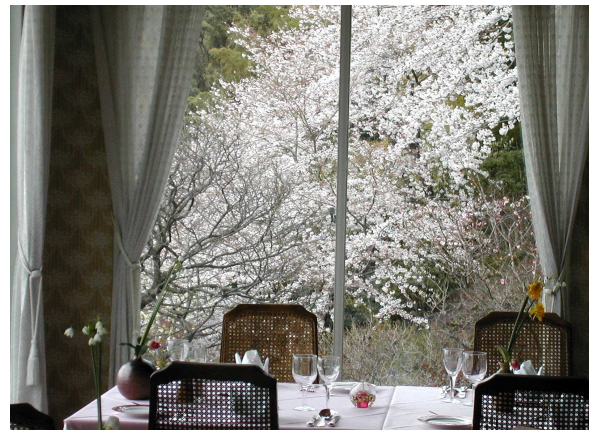
春といえば、桜やつつじをはじめとして百花繚乱。いろいろな花々が、目と心を楽しませてくれる季節ですね。

ところで、春陽亭玄関すぐ近くの山側に大きな大島桜があったのをご存知ですか？ソメイヨシノと違って、真っ白な花を楽しませてくれますが、なにぶん木が大きくて、花が咲く位置が視線よりだいぶ高いものですから、せつかく咲いても気づかれないお客様が多かったと思います。

しかしこの木、わたくし的には大変お気に入りでした。何がよいかといえば、それは『サクラ吹雪』です。春の嵐の、山から吹き降ろす風に乗って、すごい量の真っ白な花びらが、突然空から降ってわいたように現れて、店の周りをうねるように舞っていく様子が、豪快かつとてもきれいで、映画でも見られないような『サクラ吹雪』で、毎年のお楽しみでした。運良く、その瞬間にめぐり合ったお客様からは『ウオ～ッ!!』という驚きの声があがり、とても感動していただき、大好評でした。

しかし残念なことに、この大島桜、ここ数年樹勢が弱ってまいりまして、いろいろ手当てをしたのですが、その甲斐なく枯れ込んできてしまったのです。木を守るため、いたし方なく枯れた部分を切除した結果、見事な大木もずいぶん小さくなってしまいました。さいわい、まだ完全に枯れてしまったわけではなく、若い枝が残って成長してきておりますので、これを大切にして、またかつてのような『美しい感動のサクラ吹雪』を、お客様に楽しんでいただきたいと願っています。

ただ、かつてのような迫力のある『サクラ吹雪』が見られるようになるには、あと15年くらいかかるかもしれません。先の長い話で恐縮ですが、この木以外にも春陽亭の庭には、ソメイヨシノや山桜、八重サクラなど15本ほどのサクラがあります。それぞれに、花もサクラ吹雪もきれいです。ぜひ、そちらをご覧くださいになって楽しんでください。



プロも間違う、味の良

2002 モンタニー・レ・バセ シャトー・ド・カリ・ポテ

『世界最高峰の白ワインの作り手』とロバート・パーカーさんから絶賛される、ムルソーのドメーヌ・デ・コント・ラフォン。お味も最高なら、お値段も最高で、ちょっと手が出ない、ご縁の無い銘柄です。そんなドメーヌ・デ・コント・ラフォンのムルソーと、銘柄を隠して味見するワインのコンテストで間違われた(間違われるくらい美味しかったということなんでしょうね)話題の造り手ときいて、思わず仕入れてしまったワインです。

フランスはブルゴーニュのコート・シャロネーズの南端にある『モンタニー』。有名産地がひしめくブルゴーニュの中にあっても、目立たない産地ですが、優良な生産者はどこにでもいるものです。

正直、ドメーヌ・デ・コント・ラフォンのムルソーは、飲んだことがありませんので、味が似ているのかどうかはわかりません。ただ、このワインよりだいぶお高い、大手ネゴシヤンのムルソーよりも、わたくし的にはだいぶこちらのほうが、好ましいと思いました。

酸味が穏やかで、やわらかい厚みがあって、果実香が強すぎないのが、お料理との相性を幅広くしています。最初に仕入れた1999年は、クリーンで強い、鋼のような感じを受けましたが、開栓してから味が開くまで、1時間以上かかりサービスのタイミングが難しい面がありました。2002年は1999年より、ちょっとマイルドで、開栓後10分くらいでOKです。

よい造り手のワインは、味わいに凝縮感と複雑味があり、飲み進んでも単調にならず、最後まで美味しく飲み飽きないのがいいですね。



間に合わなかったらゴメンナサイ？



ペシュの季節商品の中でも、ちょっと異色のタルトとも言えるお菓子ですが、金柑とゴマの風味がなんとも美味しいタルトです。

金柑は自家栽培の金柑を使用。もちろん、無農薬栽培(……というか、自然にそのまんまということです。)それはイコール、うちの金柑が終わったら作れなくなるということです。一応、3月いっぱいにはご提供出来る見込みですが、なんとも正確にはわかりません。

この『テラスのそよ風・春号』の発行が遅れてしまったら、この記事をご覧頂いているころにはすでに終売……！ということになっているかもしれません。

間見合わなかったらゴメンナサイ！

季節のタルトのご案内

オレンジのタルト

只今好評販売中、4月末頃まで

少し厚めにスライスして、じっくり丁寧に甘煮したオレンジを、サブレ生地のタルトにたっぷり盛り付けてあります。
まるでオレンジ色の大輪の花が咲いたようですね。

ペシュのオレンジのタルトは、古典的なタイプより口当たりの良い柔らかな食感と、フレッシュな香りと風味にこだわっています。



オレンジの風味がお口いっぱいになり、フレッシュな香りがお鼻を抜けていく・・・、そんなイメージでしょうか？

硬くて香りの無いタイプとは、ちょっと違います。基本を大切にしながらも、美味しい理想に合わせていろいろ工夫をしています。

いかがでしょうか？お気に召していただけたら何よりです。

運命のイタズラ

先日すごい事をうかがいました。

『いつも来るたびに満席で、今日6回目でやっと食べられました。感激・・・』
よくぞあきらめずにご来店いただいて、本当にありがたいことです。
心からお礼を申し上げたのは当然ですが、それにしても驚きました。
それほど度々満席に当たるなんて、宝くじ的確率です。（笑）
なんでまたそんな事が起きるのか？

私どものような飲食店は、もともと水商売と言われるますが、それに加えてリゾート地となりますと、よりいっそうお客様の波が激しくなります。
6回は多いとしても、3回目とか言われる方はときどきいらっしゃいます。
お客様の動かれる時は、どうしても重なってしまうのですね。

出来る事なら、せつかく御来店いただいた全てのお客様に、お食事を楽しんでいただきたいのはやまやまですが、少人数でやっております小さな店ですので、お客様のご期待にお応えできるレベルのクオリティを料理・サービスとも守ろうとすると、どうしても対応出来るお客様に限りが出てしまいます。
ご不便・ご無礼のほど、どうかご容赦くださいませ。
それにしても、お食事をご用意できないお客様の出るような日は、営業日全体では15%ほどなのですが・・・。
こんな日に来てくれれば、何だって出来るのになあ～、と思う静かな日も沢山あります。

そういえば以前、お客様のお話をうかがっていると・・・

『・・・なかなか予約の取れない店なんだよ、2ヶ月先まで埋まっていて・・・』
このご時世にすごいな～、うちもあやかりたいものだな～、一体どこの店なのかな？
と思っていると、なんと！春陽亭のこととおっしゃるではありませんか！

後ろのページに続く

正直オープン以来、2ヶ月先まで予約でいっぱいになったことは、一度もありません。一ヶ月先だってありません。

なにかの間違いと思いお話ししたところ、そのご予約は20名さま以上の貸切でないとは対応できない御会食のご予約でした。

そうそう、いくにちか提示されたお客様のご希望日が、どれも先に少人数様のご予約が入っている日で、貸切にすることが出来ず、残念ながらご予約が受けられなかったのです。一日でもずれてくれれば、ぜんぜんOKだったのです。

たしか、そのところご説明させていただいたつもりだったのですが、どうも上手く伝わっていませんでした。

広い世間には、オイシイ予約を取る為に、先の約束を反故にしてしまうお店も、ごく稀にあるようですが、まさかそんなことは出来ません。約束を守るのは当然のルールですからね。

運命のいたずらもほどほどに、大切なお客様に『楽しく』『気持ちよく』ご利用いただけることをせつに願っております。忙しい日に良くぶつかるお客様には、ぜひ、暇なときにご来店いただいて、静けさを満喫していただくと良いのですが（笑）



『春陽亭』近くのつつじ・サツキの名所をご案内します

『MOA美術館・瑞雲卿のつつじ山』

MOA美術館のある瑞雲卿の中にあります。白い円形の建物の下斜面一体につつじが植栽されています。花期は4月中旬から5月くらいでしょうか？春陽亭から車で10分。

『熱海・姫の沢公園 60000株のつつじ』

熱海の山の上にある、広大な自然公園です。数多くの花木がありいつ行っても楽しめますが、とくにつつじの頃はすごいです。なにせ60000株ですから、山一体をおおうほどのボリュームです。花期は4月後半から5月中旬くらいでしょうか？6月には14000株のサツキも咲きます。春陽亭から8km車で18分です。

『湯河原 星が山公園 さつきの郷』

湯河原の海を見下ろす山の上の公園です。なだらかな斜面に、なんと50000株のサツキの花が広がります。花期は5月後半～6月中旬くらいでしょうか、花の時期には湯河原駅から臨時バスも出るようです。駅から25分位だそうです。春陽亭からでも同じくらいの所要時間です。

店主ご挨拶

実は私いにしえのオーディオ・ファン、20～30年物の半ばジャンクの機器を後生大事に使っております。



店主 漆畑孝司

先日この10年来、音を出すことには支障が無いからと、壊れて動かないままにしていた、メインアンプのパワーメーターが何故か突然動き出したのです。

機械ですから自然治癒するはずもありません。一体これは何なのか？不思議ですね。もうだめだと諦めていたものが、思いもかけず復活して、なんだか少し得した気分。小さな幸せを感じております。

●

編

集

後

記

『テラスのそよ風』17号はいかがでしたでしょうか？

ご意見・ご感想などございましたらぜひお寄せください。

ところで最近、『春陽亭から案内が来なくなった』そんな方はいらっしゃるいませんか？

そんなときはぜひ一声かけて下さい。あまり出し続けて、失礼に当たってもいけないと少し控えております。

お客様のご意向がわかれば安心してご案内出来ますので。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

静岡県熱海市泉大黒崎270-2 春陽亭

TEL. 0557-80-0288

FAX 0557-80-0305

手作りタルトの店 PECHE(ペシュ)

湯河原店 0465-63-4161

小田原おしゃれ横丁店 0465-21-5833